

<山根・立川ゾーン>整備計画図



凡 例	
	(一)新居浜別子山線
	住友鉱山鉄道下部線跡
	住友鉱山鉄道駅跡
	銅(あかがね)の道
	牛車道
	拠点ミュージアム
	エコミュージアム
	別子往還道 道の整備
	国指定重要文化財
	国登録有形文化財
	サイクリングロード
	サイクリングロード計画区間

■着地型観光の促進
【自転車サイクリングロード延伸整備 自転車道の駅】

- 自転車サイクリングロードの延伸整備を図ります。山根大通りを経て国領川河川のサイクリングロードとネットワークを形成し回遊性を高め地域交流、着地型観光を促進します。
- 下部鉄道山根駅跡付近に自転車サイクリングロードの休憩場所を設置し、山根・立川地区の観光案内拠点、情報発信として下部鉄道の駅をイメージさせる自転車道の駅等整備を図ります。

■街道観光
【別子往還道の調査計画】

- 街道の調査をすすめ、整備済みのポケットパークに近代化産業遺産案内を設置する等周遊観光の基盤づくりを行います。
- 愛媛県と連携し歴史文化の道づくりを進めます。沿道の景観保全や道路交通計画等具体的な保存活用を計画し、市内に分布する近代化産業遺産のネットワーク化を図ります。

■着地型観光の促進
【統一されたサイン計画、案内板、産業遺産説明板の充足】

- 山根・立川地区は都市部エリアの観光が可能であり、JR新居浜駅周辺や星越地区との着地型観光を促進する地区として、市内統一誘導サイン、観光案内等優先的に整備を図ります。
- 産業遺産説明板は八十八箇所に充足させ、周遊の面白みと与イベント等活動基盤を作り着地型観光を活性化させます。

■産業遺産調査
【立川中宿、立川精銅所の価値保存】

- 立川中宿、立川精銅所の現地調査を行い、地域と協働して史跡保存に努め、必要であれば、史跡もしくは文化財として適切に保護政策を施し、現地に説明板等整備を図ります。

■協働のまちづくり
【まちづくり体制づくり】

- 主体者の異なる博物館を連携しプログラム共有、博物館学びのネットワーク化と利用促進、都市型観光促進に向けて、主体者、管理者、ボランティアガイドなどで組織体制づくりを進めます。
- えんかつ山エコミュージアム化、無形文化の保存、地域教育との連携等協働のまちづくりの活動支援、近代化産業遺産の普及啓発活動、ボランティア育成市民団体への支援等まちづくり体制をつくります。



広域図 S=1:30,000

S=1:10,000 200m
新居浜市都市計画図 平成15年版